

三右衛門宮東線配水管布設工事における工夫

(社)静岡県土木施工管理技士会
 株式会社 橋本組
 現場代理人
 西澤 克浩
 Katsuhiko Nishizawa

1. はじめに

本工事は、焼津市三右衛門新田地内において、旧くなった水道管（ACP）を、地震に強い新しい水道管（EFP）に布設替えを行い、その後各家庭の給水管の切替を行う工事です。

工事概要

- (1) 工事名：三右衛門宮東線配水管布設工事
- (2) 発注者：焼津市役所
- (3) 工事場所：静岡県焼津市三右衛門新田地内
- (4) 工期：平成20年3月26日～
平成20年8月25日



写真-1 着工前状況（起点～終点）



写真-2 着工前状況（終点～起点）

2. 現場における問題点

設計照査段階で以下の問題点が考えられた。

- ① 施工個所が住宅街、田畑、通勤通学路となっており、そこを考慮した地元対策。
- ② 旧い水道管がACPであるので、横断配管時、給水切替時の管の損傷。
- ③ 用水路横断箇所伏せ越し部の構造物との離隔及び新設ガス管との離隔の確保。
- ④ 田畑への用水時期での掘削時の湧水増大。

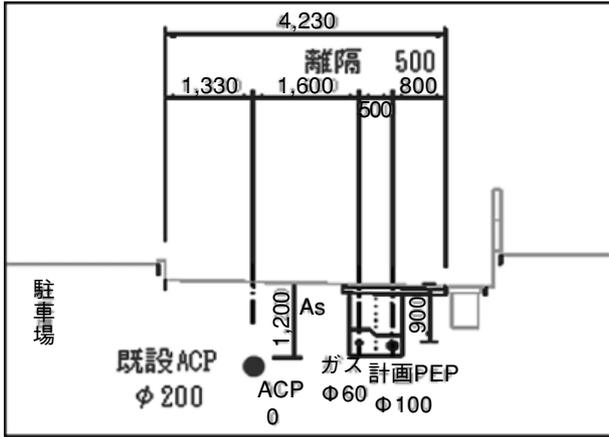


図-1 標準断面図

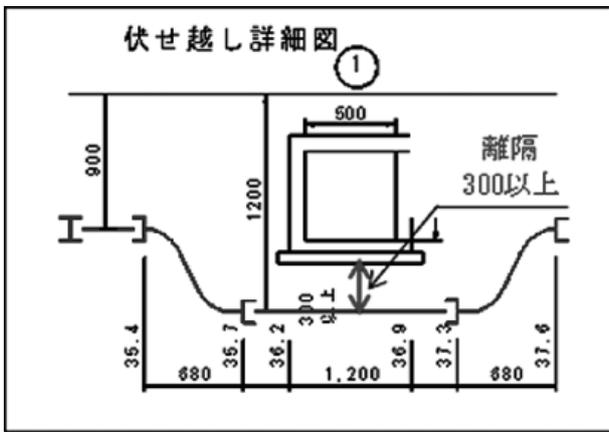


図-2 伏せ越し詳細図

3. 対応策、工夫

- ① 地区の自治会長及び工事沿線住民の皆様には「工事のお知らせ」を配布し、さらに施工近日に施工時間、臨時駐車場等の説明を対面で行った。

550m 先より工事看板を設置して、施工開始時期の予告を行い、通行車両への注意を喚起した。



写真-3 550m 先まわり道看板

- ② 水道局より、既設管埋設時の図面を借り受け、現場舗装面に埋設位置、深さを発色のよいスプレーでマーキングを行った。

新規入場時及び朝礼時に、人陸掘削先行の周知、教育を行い、毎日に現場巡視時に確認を行った。

- ③ 伏せ越し部では、構造物と埋設管との離隔写真を撮影し、新設ガス管との離隔については、発注者に段階確認・立会を要請した。

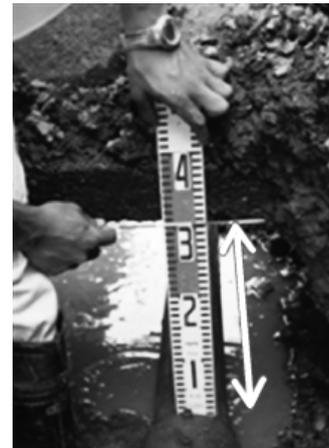


写真-4 構造物との離隔



写真-5 新設ガス管との離隔

- ④ 道路規制を車輛通行止めで許可を受け、施工箇所前の家の臨時駐車場を確保する事により施工性の向上を図り、1日の施工延長を通常施工の1.5倍程度まで向上させ、田畑への用水時期前に本線の施工を完了した。

4. おわりに

各対応策、工夫を確実に行ったところ、既設埋設管損傷事故、工事に対する苦情等も無く、完成工期より27日早い7月29日に完成届を提出して、工事を完了した。